

万葉園だより

第28号

平成22年10月8日発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地
TEL(0244)67-1551 FAX(0244)67-1552
TEL(0244)67-1554(たんぼぼ直通)
E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp
URL http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/



〔事業内容〕

特別養護老人ホーム 万葉園……………定員50人
グループホーム たんぼぼ……………定員9人



納涼祭

平成22年8月21日に万葉園・たんぼぼ納涼祭を開催しました。「納涼祭」という言葉とは裏腹に、毎日が非常に暑く、今年は「酷暑祭」という名の方がよかったのかもしれない。

そのような暑い納涼祭に、多くの方が来園されました。毎年ありがたいなあと感じる瞬間です。今年も、積極的に参加され、職員の大支えとなつて頂いた万葉園ボランティア様を始め、はりのある声と三味線、尺八で民謡を歌って頂いた小池トヨ子様。ウクレレの優しい音色で、優雅でかわいらしいフラダンスを披露して頂いたフラ鹿島ブルメリアの会様。そして、一糸乱れぬ動きと迫力ある太鼓で、圧倒した真野小学校万葉太鼓クラブ様。相馬盆唄を施設いっばいに響かせ、盆踊りを盛り上げて頂いた盆踊り演奏の皆様。私たち職員のみだけでは、ここまで盛大な「納涼祭」を開催することは出来ません。けがや事故が無く、笑顔と感謝の気持ちいっぱいであることができて、今年の納涼祭は、「感謝祭」と名付けたい気持ちです。本当にありがとうございました。

祝敬老会

平成 22 年 9 月 14 日 (火)、万葉園・たんぼの敬老会を万葉園大食堂にて行いました。今年の賀寿対象者は 6 名で、赤いちゃんちゃんこを着て「特別な日」を実感しているようでした。今年を対象者のご家族の他にも、たくさんのご家族に参加いただきました。

厳粛な雰囲気の中で式は進み、施設長から賀寿状を頂き、最後は家族と記念写真を撮りました。嬉しさのあまり涙を流す方もおられました。後半にはかしま保育園の園児の皆様が来園され、お遊戯を披露したり、ご利用者の肩を叩いて触れ合うなどして、賀寿のお祝いをしてくださいました。



小さな子供の一生懸命のお遊戯を見て「やっぱり子供はかわいいな。」と言ったり、肩叩きの時には「こつち



に来て顔を見せて。」等の声が聞かれ、とても喜ばれていました。お昼は祝い膳としてお赤飯が出ました。重箱に詰めた食事に健康を願って、栄養士が腕を振るってくださいました。これからもいろいろな面から、ご利用者の健康と長寿を支えていきます。



今回の敬老会でご利用者が着用している「ちゃんちゃんこ」は、敬老プレゼントとして万葉園家族会より頂きました。ありがとうございました。

家族会からの寄付

相馬野馬追祭



7 月 23 日、南相馬市の伝統行事である相馬野馬追の行列を見に行ってきました。



今年は連日 30 度を超える日々が続き、毎日のように熱中症のニュースが報道されており、当日は前日から凍らせたおしほりを準備し、帽子をかぶり、テント、水、氷を持って、いざ我々の出陣です。

外はさすがの暑さで、ご利用者の皆さん、職員、観覧に来られた方々全員で「暑い暑い」の大合唱。しばらくすると馬の鳴き声が響き、騎馬武者の行列が現れました。それを見たご利用者の皆さんからは「うわ〜」と歓声が起こりました。中には手を合わせているご利用者もあられ、騎馬武者の迫力に圧倒されました。

特に暑い日の外出となりましたが、ご利用者の皆さんが何事もなく無事に戻られて安心しました。ご利用者の皆さんと感動を共有できたことが、この夏のいい思い出となりました。



医務室コーナー

風に揺れる木の葉音に、秋の気配を感じるようになりました。

11月頃からはインフルエンザやノロウイルスが流行し始めます。ご利用者の健康管理には十分注意し、安心して過ごしていただけるよう努めております。

その中で、毎年この時期は定期健康診断、インフルエンザの予防接種を行っています。健康診断の内容は、胸部レントゲン・心電図・血液検査・尿検査です。万葉園では、協力病院である鹿島厚生病院の医師3名が交代で、週に1回ご利用者の診察を行っており、健診結果の説明はその時に行います。ご家族へは後日送付いたします。

インフルエンザの予防接種は、行っても発症しないとは言いきれませんが、発症しても軽症で済むことが期待できます。昨年は来園される皆様には、手洗、うがい、マスク着用のご協力をいただきましたが、今後も同様に感染の予防にご協力をお願いいたします。

施設長 **一日一歩 (9)**
コラム 施設長 大内 敏文



私は、求められる介護の在り方を議論できる考えは持っていると思っている。いや、思っていた。

一冊のほこりをかぶった本を見つけた。タイトルが「クスリも鍵もいらない介護」という、今から11年も前に発行されたものである。内容は、介護保険が始まる前の措置時代に、特養や精神科病院、知的障がい者施設等で勤務経験のある介護や看護、作業療法士などがもう一度、介護に関わるということの本質に迫ろうと実践の取り組みを画いたものであった。

いまでこそ、認知症の高齢者に対する関わりや安易な精神薬の服用、身体拘束の問題など基本的な考えはあるが、執筆した10人の方々は、10数年前に介護の本質を論じているのではなく、実践しているのだ。私の10年前は施設を立ち上げ、介護保険制度に関わった時代であるが、恥ずかしながらこれら執筆者たちの足元にも及ばないものであったし、いま考えれば、ご利用者の輝ける生活を支援する信念を持った考えもなかったと打ちのめされた。

どんどん進化する福祉、介護、学ぶことの大切さ、知識を得て、それを知恵に変えて、介護の本質を追い求める努力は足を止める時間などないと反省させられた。



野馬追い祭も終わった7月26日、「今晩花火でもしましようか。」と夕食後にたんぽぼの玄関先で花火を行いました。施設長が予め玄関の回りに原町区の新目敏雄様よりいただきました灯籠を用意してくださり幻想的な雰囲気です。花火をご利用者に渡すと「線香花火なんて、子供に戻ったみたいね。」とのこと。線香花火は日本の伝統的な花

クルーフホーム たんぽぼです

火。名の由来は江戸時代、香炉に線香のように立てて遊んだのが由来だそう。さて花火に火を点けると「真っ直ぐに持つとすぐ終わっちゃう、ななめの方が長持ちするんだよ。」「上の方を持つと風で揺れるから玉が落ちやすいんだよ。」等、色々な意見ができました。風に吹かれてゆらめいて風流ですね。ご利用者の皆さんも子供の頃に帰ったように楽しまれていました。



異動・新人 職員紹介



副主任事務員 中橋 玲子 (なかはし りょうこ)
7月1日付けで福寿園より異動になりました。元気ががんばりますのでどうぞよろしく申し上げます！



介護職員 掃部関 美恵 (かもんぜき みえ)
9月21日より万葉園で働く事になりました。介護の仕事は初めてで分からない事ばかりですが、精一杯頑張りますのでよろしく申し上げます。



介助員 木村 昌子 (きむら まさこ)
8月23日より介助員として働いております。まったくの初心者です。こつこつ自然体で努力していきたいと思っております。

万葉園・たんぼぼ芸術祭のご案内

酷暑から、ようやく秋風が心地よい季節へと移り変わり、静かに芸術を堪能する時期がやって来しました。万葉園・たんぼぼ芸術祭を今年も開催致します。今回は新型インフルエンザの影響で縮小した形で開催しましたが、今回は下記内容で募集・開催致します。

- 作品募集期間 22年10月12日(火)～10月25日(月)
- 展示開催期間 22年11月3日(水)～11月10日(水)

ご利用者に限らず、ご利用者ご家族、職員や、そのご家族、ボランティアや、地域住民の方々の日頃から趣味などで制作された作品(書道・絵画・写真・手芸など)ぜひ「見てほしい!」という作品をどしどしお持ち下さい。お待ちしております!

お墓参り

8月上旬、ご利用者の皆さんから参加希望者を募り、お墓参りを実施しました。

私が担当したご利用者のお宅のお墓は、海の近くでした。墓地の前では奥様がお出迎えてくださいました。この日は雨が降った後だったので、道が悪く、車椅子を押すのも一苦労でした。お墓につくと、二人揃ってお線香を上げていました。奥様は「じいちゃんが来てくれたよ。」とご先祖様におっしゃられていました。ご利用者もお墓に向かい、お話をされていました。

帰り際、奥様の近所の方が「じいちゃんまたね。施設でも頑張れよ。」と声を掛けてくださり、「おう、頑張る。」と涙ぐむ姿もみられました。

最後に皆で海を眺めてから帰園しました。今回は初めての参加でしたが、年配の方にとってお墓参りは大事な行事なのだなと思いました。ご利用者やご家族の皆さん、そして私達にとっても、思い出の1ページになったと思います。



寄付金

- 平成22年6月12日～平成22年9月11日
- 鷹 新一郎様 渡邊 健芳様
- 柿平 恒様

寄贈

- 平成22年6月12日～平成22年9月11日
- 三宅かほる様 じゃがいも、とうもろこし
- 小嶋 智幸様 メロン
- 大橋 智幸様 なす、モロヘイヤ
- 但野 又子様 タオル
- 佐藤 照夫様 花



マナーの事務

● 休日支払対応日

万葉園・たんぼぼの10月～12月の休日支払対応日をお知らせします。

- 10月23日(土)、24日(日)
- 11月20日(土)、21日(日)
- 12月18日(土)、19日(日)

平日では施設利用料のお支払いに來られない、という方は右記の日程で來園ください。

午前8時30分から午後5時30分までの間、事務で対応いたします。また、ご利用者の通帳への入金依頼も、併せて受付いたします。

日程は変更となる場合もありますので詳しくはお問い合わせください。

ボランティア紹介

平成22年6月12日～平成22年9月11日

- 騎馬武者来園
- 北郷騎馬会様
- 相馬流れ山踊り伝承保存会様
- 草むしり
- 万葉園ボランティア様
- 納涼祭
- 小池トヨ子様
- フラ鹿島ブルメリアの会様
- 真野小学校万葉太鼓クラブ様
- 大畑 サト様 平 仁一様
- 穴戸 富男様 穴戸 晴信様
- 阿部 優子様 小澤 亜規恵様
- 小澤美由希様 戸川 統雄様
- 塩 勝雄様
- 敬老会 かしま保育園様
- アニマルセラピー
- 寺島 美穂様 板倉ゆかり様
- 今野 亜紀様 高橋 香理様
- 菅野 文恵様 久田 浩子様
- 只野 京子様 石井 将文様
- 随時 万葉園ボランティア様 (洗濯たたみ、クラブ活動、演奏など)



社会福祉法人南相馬福祉会

基本理念

『安心・信頼・やすらぎ』

特別養護老人ホーム万葉園 運営方針

